

山村留学制度・特認校制度実施校

永水っ子

校訓「やさしく かしく たくましく」

令和元年の1学期が終わりました

校長 名越 秀人

4月7日に新学期が始まり、70日の登校日があり、途中「平成」から「令和」へと元号が変わった記念すべき1学期が終わりました。終業式では、代表児童（2年 K・Yさん、6年 S・Aさん）が1学期を振り返った自身の思いや夏休みの目標などを元気いっぱい発表してくれました。2日間も臨時休業になるなど、大雨に泣かされ1学期終盤でしたが、大きな事故や怪我がなく、子供たちは元気に終業式を迎えられ、職員一同ほっとしています。



子供たちは、各担任からもらった通知表を持ち帰り、御家族一緒に通知表を見ながらこの1学期を振り返っていることと思います。本校の子供たちの特長の一つとして、ほとんど欠席がありません。このことは、大変大きな意味を持っています。まずは学校にしっかりと登校し、一人一人がそれぞれの教育活動にしっかりと向き合い、確実に成長することへと繋がっています。伸びたことや努力したことをぜひ認め、褒めてくださるようお願いいたします。一方で今後更に努力することや改めないといけないことは、どうすれば自身の成長に繋がるのか、ぜひ親子で具体的なこととして考えてみてください。



7月20日から44日間の夏休みとなります。夏休み中に家庭訪問や教育相談も予定されています。これを機会に担任とお子さんのことについてじっくりと話をしてください。また、交通事故や水難事故に十分気を付けて、怪我や病気をしない、安全で充実した夏休みになるよう改めて御家庭で約束事を決めて過ごさせてください。そして、9月2日の2学期始業式には、全員が元気に登校できるように保護者の言葉かけや地域の皆様の見守りをよろしくお願ひします。

夏休み中、万一子供たちの事故が起きてしまったり、子供たちや学校のことで気になったりしましたら、学校(0995-57-0367)もしくは校長(080-9554-5078)まで御連絡くださるようお願いいたします。



クリスマスマスターモデル校



霧島市長名で届いたモデル校認定書

霧島市では、これまで霧島の良い所が書かれた紙を貼り合わせて作った巨大モザイクアート「霧島イイな展」や、褒め合う交換日記など、「クリスマスマスター」の取組がなされています。本年度7月1日から令和3年3月31までの2年間、永水小がクリスマスマスターモデル校に認定され、学校生活の中でお互いを認めて褒め合う活動に取り組みます。これまで機会ある度に取り組んできた、お互いの優しさや自分の良さを認め合い、感謝する活動を中心に取り組み、子供たち一人一人の自信や永水小学校に対する誇りに繋がっていくことを期待しています。

水泳学習発表会・全体PTA・学級PTA

今年は、大雨の影響で、当初の予定(7月4日)が延期になり、水泳学習発表会を11日(木)に実施しました。1・2年生は、浮き方や動き方、水遊びを、3年生以上は、25m自由形・平泳ぎ、50m自由形を披露しました。練習回数は少ないもののこれまでの練習の成果を発揮することができたようです。夏休み中のプール開放(5日間)で、更に泳力アップや水慣れをしてほしいものです。



全体PTAや学級PTAでは、1学期の振り返りや今後の活動計画、夏休みの過ごし方について話題にしました。今年は20日(土)に、外部の子供たちも参加する体験活動や地域の皆様にも呼びかける夏祭りの取組が予定されており、その計画や準備等で保護者の皆様にはたくさん御協力をいただきありがとうございます。

8月の主な行事予定

- 1日(木) 出校日
- 11日(日) 祝 山の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) ~15日(木) 学校閉庁日 ※学校職員は勤務していません。
- 18日(日) 学林地下草払い・学校奉仕作業
- 21日(水) 出校日 ※夏休みの課題はこの日に持ってきます。
- 31日(土) そばの種まき ※2学期始業式9月2日(月)

受賞おめでとうございます

○数字は学年

【第30回伊藤園おーいお茶新俳句大賞】
佳作特別賞 H・S⑤, K・Y④

【歯の健康ポスターコンクール】
銅賞 K・K③
努力賞 K・K①, H・Y②, H・Y②,
T・D③, Y・A④, S・H⑤
Y・A⑥



【市図画作品コンクール】
特選 K・H③, T・H⑤, S・H⑤
入選 K・K①, H・Y①, K・Y②
Y・H②, I・M③, K・Y④
Y・A④, I・N⑥, Y・A⑥

地域や卒業生の皆様に支えられて

「ながりん」を考案し、一緒に行事に参加した

会員 西 真人(38)

霧島市の永水小学校に誕生したイメージキャラクター「ながりん」の記事が、10日付本紙地域総合面に掲載された。私の母校がこのように紹介され、楽しい気分になった。

たの東京からの山村留の児童だという。かわいらしいデザインで、自然の中にある学校で子供が、10日付本紙地域総合面に掲載された。私の母校がこのように紹介され、楽しい気分になった。

母校・永水の温かさ今も心に

私が高学年だった77年、スポーツ少年団に取り組んだりしたことを覚えていて。すぐに友達になることができた。今思えば、学年も性別も超えた学校の雰囲気、地域の温かさのおかげだったのだろう。年月をへて懐かしく感じる。

(鹿児島市)

左の投稿記事は、7月17日付けの南日本新聞朝刊のひろば欄に投稿されたもので、7月10日付けに掲載されたイメージキャラクターの記事に対する卒業生である投稿者の思いが綴られたものです。

多くの方が、母校の特色ある活動の記事が新聞に掲載されると嬉しく思われるのではないのでしょうか。これまでもほかの機会であっても、新聞やテレビ、ラジオ、市広報などで、永水小のことが話題になると、声をかけてくださったり電話で連絡をいただいたりしています。

しかしながら、その時の思いや感動を文章に書き、実際に投稿して下さることはなかなかできないものです。そう考えますと、「母校・永水の温かさ今も心に」と題してすぐに投稿して下さったことに心から感謝しております。後輩である現在通っている子供たちの良い励みにもなりました。本当にありがとうございました。